



令和7年(11月末) 生野区内の犯罪発生状況

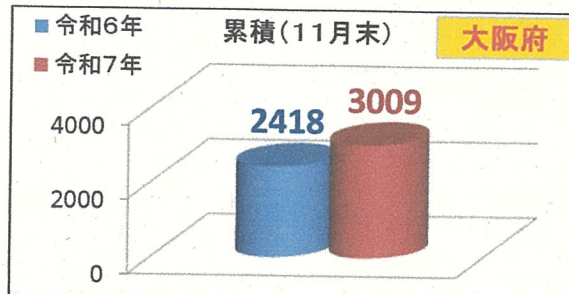


生野警察署ホームページ



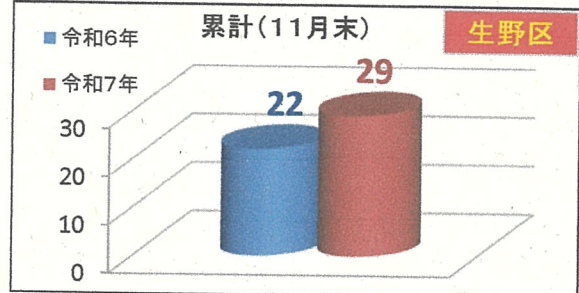
※認知件数は暫定値

特殊詐欺 認知件数



被害金額

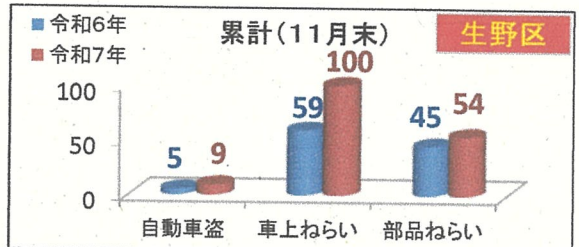
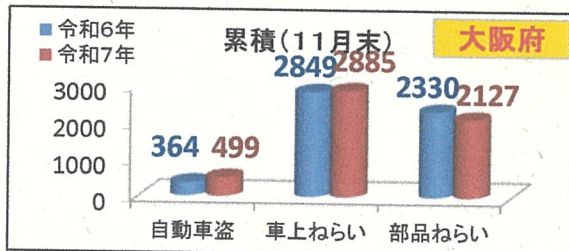
令和7年 約113億7775万円
令和6年 約50億8247万円



被害金額

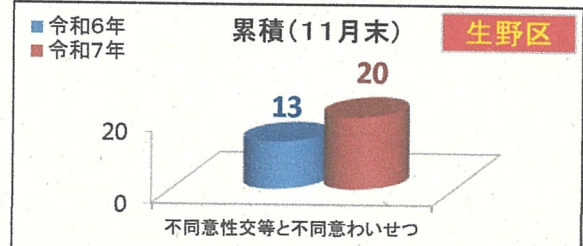
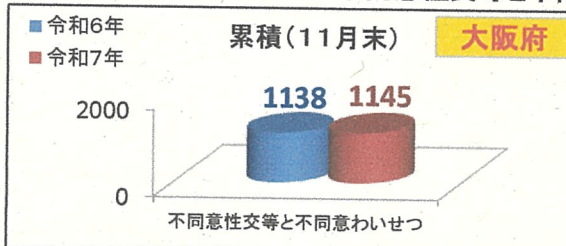
令和7年 約7645万円
令和6年 約3024万円

自動車関連犯罪 認知件数



性 犯 罪

不同意性交等と不同意わいせつ 認知件数



大阪重点犯罪の傾向

○特殊詐欺

特殊詐欺事件の認知件数は昨年と比べ、大阪府下、生野区内共に増加しており、その被害金額は大阪府下で100億円を超え、生野区内でも昨年の2倍以上となっており、予断を許さない状況にある。

また、生野区において発生した29件の手口の内訳としては「オレオレ詐欺11件(前年比+7)」、「預貯金詐欺3件(前年比+1)」、「架空請求詐欺3件(前年比±0)」、「還付金詐欺8件(前年比+2)」、「キャッシュカード詐欺盗2件(前年比-5)」、「その他の詐欺2件(前年比+2)」となっており、依然として警察官等の公的機関を騙った詐欺やLINEのビデオ通話機能を使って騙す詐欺が増加している。

○自動車関連犯罪

自動車関連犯罪の認知件数は昨年と比べ、大阪府下では部品ねらい以外が増加、生野区では全てが増加している。生野区の認知件数は昨年と比較すると大幅に増えている状況ではあるが、連続車上ねらい及び部品ねらい被疑者の検挙に伴い、6月以降の発生は鈍化傾向を示している。

○不同意性交等及び不同意わいせつ

不同意性交等及び不同意わいせつの認知件数は昨年と比べ、大阪府下、生野区共に増加している。特に生野区では不同意性交等(4件)よりも不同意わいせつ(16件)の増加率が高く、予断を許さない状況にある。